

【プレスリリース】

2022 年 7 月 29 日

報道関係各位

2022 年モデルに 88 インチの 8K 有機 EL テレビを追加！ 第 5 世代の最新 AI プロセッサと、 約 3,300 万個の光が作り出す大迫力の映像美 「OLED88Z2PJA」を本日より発売

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、有機 EL テレビの 2022 年ラインアップとして、8K 有機 EL テレビ「OLED88Z2PJA」を本日 2022 年 7 月 29 日(金)より、受注生産にて販売します。

この度発売する「OLED88Z2PJA」は、「The Art of Essence “家電をアートに”」というコンセプトのもと、従来の家電のあり方を一新した、当社製品のなかでも、最上位モデルのみをラインアップしたプレミアムブランド「LG SIGNATURE」として展開します。

88 インチの大画面で、約 3,300 万個の素子が個別に自発光することで「本物の黒」を再現し、7680×4320 の画素がリアルな映像を描き出す大迫力の 8K 有機 EL テレビです。2K に比べて 16 倍、4K に比べても 4 倍の画素数で、鮮明な“8K 画質”を実現します。

映像エンジンは、何百万もの映像ソースを学習したリアルタイム AI プロセッサが第 5 世代に進化し、地上波放送の 2K および 4K 解像度の映像も 8K 水準の画質へとアップスケーリング。AI が映像を解析し、あらゆるノイズを徹底的に除去することで、クリアかつ鮮明に表示し、地上波でも、ネット動画でもあらゆるコンテンツに合わせて、最高レベルの映像を映し出します。サウンドにおいても、映像のジャンルをリアルタイムに AI が分析し、それぞれに合わせて、臨場感あふれるバーチャル 7.1.2ch サウンドに変換する「AI サウンドプロ」などを搭載。自宅のリビングにしながら、まるで映画館のような大迫力サウンドを味わえます。

またプレミアムな映像とサウンドにふさわしく、デザインにおいても、極細ブラックベゼルと高級感のあるシルバーのキャビネットスタンドを採用し、まるで家具の一つのようにリビングを演出します。さらに、長期間安心してお使いいただけるように、パネルの 5 年保証サービスもご提供します。

当社は今年すでに、4 シリーズ 12 モデルの 4K 有機 EL テレビと、3 シリーズ 11 モデルの 4K 液晶テレビを国内で発表しており、この度の「OLED88Z2PJA」を加えることで、さらにラインアップを強化します。今後も世界中のエンターテインメントと繋がることのできる「新時代のテレビ」として、映像、サウンド、デザインすべてを妥協しない、最先端のテレビ製品をご提供していきます。



LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<https://www.lg.com/jp>

<発売概要>

シリーズ	品番	画素数/ パネル	型	価格 (予想実売価格・税込)	発売予定日
OLED Z2	OLED88Z2PJA	8K/ OLED	88	オープン価格 (3,830,000 円前後)	2022 年 7 月 29 日(金) より受注生産

■ 主な特長

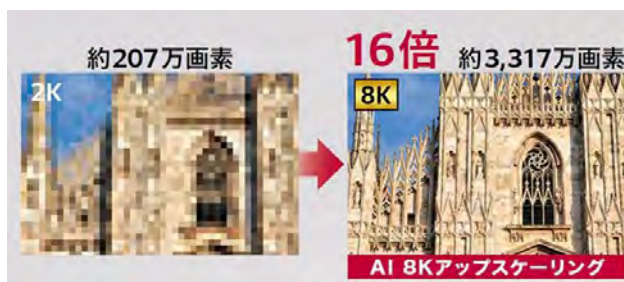
【LG の映像技術を駆使した 8K 有機 EL テレビ】

7680×4320 画素が描き出すリアルな映像

約 3,300 万個の素子が個別に自発光することで「本物の黒」を再現し、7680×4320 の画素がリアルな映像を描き出す大迫力の有機 EL テレビ「OLED 88Z2PJA」。今までの 2K に比べて 16 倍、4K に比べても 4 倍の画素数を持ち、鮮明な“8K 画質”を実現しています。

【独自開発のリアルタイム AI プロセッサ「α9 Gen5 AI Processor 8K」】

AI プロセッサが画質と音質を最適化。どんなコンテンツも美しく鮮明な映像、豊かなサウンドに。テレビの心臓部ともいえる映像エンジンに人工知能を統合し、8K 専用に強化した AI 対応映像エンジンを開発。何百万もの映像ソースを学習したリアルタイム AI プロセッサが第 5 世代に進化しました。地上波放送においては、2K および 4K 解像度の映像も 8K 水準の画質へとアップスケーリングします。AI が映像を解析し、あらゆるノイズを徹底的に除去することで、クリアかつ鮮明に表示。地上波でも、ネット動画でもあらゆるコンテンツに合わせて、最高レベルの映像を映し出します。



<AI 映像プロ>

地上波のスポーツや、ネット動画で観る映画など、さまざまな映像ジャンルを AI が自動認識し、最適な画質に変換。人の肌を自然なトーンにし、解像感のあるクリアな映像にします。

<オブジェクト型リアルタイム映像処理>

AI がさまざまな物体を認識し、映像の色・明るさを分析し、より立体的で自然な色彩を実現。それぞれの被写体ごとにコントラストを増し、よりリアルな映像を実現します。

<ダイナミックビビット処理>

肌の色をナチュラルに保ちながら、さらに細部までの鮮やかな映像再現で、暗部が引き締まりつつ階調豊かな映像を堪能いただけます。

<ダイナミックトーンマッピングプロ>

有機 EL テレビの広大なダイナミックレンジを活用し、画像のコントラストとディティールを向上させます。フレームをエリアごとに切り分け、それぞれのゾーンごとに最適なトーンカーブへ処理することで、より自然で美しく、より鮮やかかつ繊細な色表現を実現します。

<AI サウンドプロ>

AI が今見ている映像のジャンルを分析し、ドラマ・スポーツ・映画・ニュース・音楽の 5 つに分類。それぞれのジャンルに合わせたサウンドへ調整し、臨場感あふれるバーチャル 7.1.2ch サウンドに変換します。

【テレビをもっと“ライフフィット”に】

安心のパネル 5 年保証

「OLED 88Z2PJA」の有機 EL パネルは 5 年保証を行っています。有機 EL テレビでの長年の経験と自信があるからこそ提供できる独自サービスです。

※通常 1 年間のメーカー保証が当社ホームページにて製品登録(無料)いただくだけで 5 年間に延長できます。パネル保証のみ対象です。2 年目以降パネル保証は技術料・出張料が別途発生します。



リビングを格上げるプレミアムデザイン

デザインにおいては、パネル部に極細ブラックベゼルを採用し、まるで映像だけが浮いているような没入感を演出。高級感のあるシルバーのキャビネットスタンドを採用し、まるで家具の一つのように、リビングを演出するプレミアムデザインに仕上げました。



【迫力ある高画質で高速ゲーム体験】

<HDMI 2.1 の要件となる eARC/VRR/ALLM に対応>

最新ゲーム機に対応した HDMI 端子を搭載。HDMI2.1 の要件となる eARC、VRR(可変リフレッシュレート)、ALLM(自動低遅延モード)をサポートしています。120Hz(4K)、60Hz(8K)に対応している LG テレビなら、ゲーム機本来のスペックを余すことなく発揮できます。

<4K 120Hz Dolby Vision® をサポート>

120Hz 対応の Dolby Vision®と Dolby Atmos®でのゲームプレイに対応。より優れたビジュアルとオーディオで、ゲーム世界への没入感が高まります。

<NVIDIA® G-SYNC™ Compatible 認定>

パソコンとテレビのリフレッシュレートを同期させ、ゲームの映像で発生するズレやカクつきを抑えます。

<AMD FreeSync™ Premium テクノロジー>

120Hz のリフレッシュレートや低レイテンシーに対応し、ティアリングのないスムーズなゲームプレイ体験を楽しむことができます。

<応答速度 1ms で高速な映像もクッキリ表示>

レースゲームなど画面の切り替えが速いシーンでも残像感が少なく、スピード感あふれるくっきりとしたゲーム映像が楽しめます。

<HGiG 規格対応>

HDR ゲームの普及団体 HGiG に準拠しています。ゲームシーンによって発生する白飛びや黒つぶれを防ぎ、HDR のゲーム世界を美しく再現します。

<ゲームオプティマイザ/ゲームダッシュボード>

ゲームオプティマイザでは、自分のプレイ環境やゲームジャンルに合わせて、画質モードを自由に選択することが可能。ゲームプレイ中も現在の設定が一目でわかる「ゲームダッシュボード」機能も備えています。

<クラウドゲーム「GeForce NOW™」>

NVIDIA とのパートナーシップによって、クラウドゲーム「GeForce NOW™」のテレビ向けアプリを開発し、全モデルに搭載しています。ゲーム機器を接続しなくても、90 以上の無料ゲームタイトルを含む 1,000 以上の魅力的なゲームが利用可能です。

※詳細: <https://www.nvidia.com/ja-jp/geforce-now/>

【LG がつくりだす、新時代のスマートテレビライフ】

＜個人アカウント設定＞

個人アカウント機能を追加し、アカウントごとの設定が可能に。AI プロセッサによっておすすめのコンテンツを表示したり、ホーム画面に表示されるアプリを自分仕様にカスタムできます。

＜テレビに話しかけるだけで操作できる＞

料理の最中で手が空いていないとき、リモコンがなかなかみつからないとき。テレビに向かって「Hi, LG! 」と話しかければ、LG 独自の AI「ThinQ AI」が起動。電源のオン・オフや音量の上げ下げなどの操作が簡単にできます。

＜多彩なネット動画アプリ＞

「観たい」にこたえる多彩なネット動画アプリに対応。幅広いジャンルのネット動画アプリが LG のテレビでも楽しめて、4K 動画にも対応します。韓流コンテンツも充実しています。

 NETFLIX 4K, HDR 作品が充実。 話題のオリジナル作品も注目!	 hulu 100,000 本以上の映画・ドラマ・アニメ・バラエティを楽しめる。	 Amazonプライム会員なら 会員特典対象の映画・TV番組が見放題。
 U-NEXT 見放題話題作 No.1 ※4 さらに最新映画やドラマなど多彩なジャンルが勢ぞろい。ライブ配信にも対応。	 YouTube 世界中で視聴されている動画を 迫力の大画面で楽しめる!	 見逃したドラマや話題の映画など 1 作品から気軽に視聴できる!
 weverse 全世界ファンとアーティストと一緒に楽しむ グローバルプラットフォーム。BTS, New Hope Club, CL などグローバル アーティストの多様なメディアコンテンツを お楽しみください。	 Paravi 国内ドラマのアーカイブ数、 日本最大級の動画配信サービス。	 ディズニー公式動画配信サービス。 名作・話題作・オリジナル作品が見放題。
 DAZN 世界中のスポーツをライブ中継。 ハイライト & 見逃し配信も見放題。	 スターとファンと一緒に楽しむ、 グローバルコミュニティ プラットフォーム、V LIVE。	 JOYSOUND.TV 10 万曲以上の楽曲が 自宅のテレビで歌い放題。

※モデルにより利用可能なコンテンツが異なります。※各アプリを使うには、インターネット接続が必要です。また、ご利用には各サービスの別途契約(有料)が必要な場合があります。 ※1 UHD/4K のご利用は、「Netflix」視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、利用可能なコンテンツによって異なります。詳細は <https://help.netflix.com/legal/termsofuse> をご覧ください。 ※2 Hulu 4K UHD/HDR/5.1ch サラウンド対応コンテンツの視聴も可能となります。 ※3 Amazon, Prime Video および関連する全てのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。 ※4 GEM Partners 調べ/2022 年 4 月。 ※5 8K コンテンツは対応テレビのみ視聴可能です。 ※6 Paravi および Paravi のロゴは株式会社プレミアム・プラットフォーム・ジャパンの商標または登録商標です。 ※7 ©2022 Disney and its related entities

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
 本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー 15 階
 U R L: <https://www.lg.com/jp>
 設 立: 1981 年 1 月



代 表 者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2021 年の世界売上高は約 630 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 事業を展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。また、IoT 家電として様々な家電同士を連携させることで、Life's Goods な毎日を提案し続けています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社 広報担当:阿部 Email: pr.jp@lge.com